

## 第213回 教育研究評議会要録

日時 令和4年11月16日(水) 13時00分～14時37分  
場所 遠隔会議：仮第一会議室，各研究室等  
出席者 榊理事長，今岡学長，榎本理事，藤原副学長，久保副学長，西村副学長，黒子副学長，遊佐副学長，中山文学部長，山内理学部長，中山生活環境学部長，藤田工学部長，鈴木広光評議員，吉田容子評議員，酒井評議員，柳沢評議員，鈴木則子評議員，高田評議員，柳澤評議員，吉田哲也評議員  
欠席者 渡邊人間文化総合科学研究科長  
列席者 三野監事，大久保監事，三谷監事，林総務課長，望月企画課長，川村人事課長，幸田財務課長，太田施設課課長補佐，横井情報課長/学術情報課長，濱田国際課長，米谷研究協力課長，鱸学務課長，桑原学生生活課長，早川入試課長，岩阪監査室長  
議長 今岡学長

議事に先立ち，前回の記録を確認。

### I 審議事項

#### 1. 諸規程等の制定等について

##### (1) 奈良国立大学機構職員給与規程の一部改正について

人事課長から，資料1-1及び参考資料1～2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会へ付議することとした。

##### (2) 奈良国立大学機構奈良女子大学年俸制適用教員給与規程の一部改正について

人事課長から，資料1-2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会へ付議することとした。

##### (3) 奈良国立大学機構期末手当・勤勉手当支給細則の一部改正について

人事課長から，資料1-3により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会へ付議することとした。

##### (4) 奈良国立大学機構役員報酬規程の一部改正について

人事課長から，資料1-4により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会へ付議することとした。

##### (5) 奈良女子大学日本学生支援機構第一種学資金返還免除候補者選考規程の一部改正について

学生生活課長から，資料2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，本日付けで施行し，令和4年10月1日付けで適用することとした。

#### 2. 寄附講座の設置について

藤原副学長から，資料3-1～3-3により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

#### 3. 奈良女子大学における教員養成の基本方針について

西村副学長から，資料4により説明があり，審議の結果，以下の意見等を踏まえて検討することとした上で承認した。

酒井評議員から，サイエンス・オープンラボ等の専門教育の取組と教職教育の結合とは，具体的に何を指すのかとの質問があり，西村副学長から，教員養成に特化した科目だけではなく，専門教育を受けた学生が教員になっていることを指すとの回答があった。

高田評議員から、STEAM教育や理数、工学、情報が強調されているため、これまで英語や国語といった基幹科目において専門性が高い教員を輩出してきた実績も強調して第4段落に記載すべきとの意見があった。この意見に対して文学部長から、第4段落は奈良教育大学との連携について記載されており、英語や国語といった基幹科目のことを記載するには、両大学での協議が不足している旨の意見があり、高田評議員から、第3段落における本学の取組みに記載することとしてはどうかとの意見があった。

4. その他  
なし

## II 報告事項

1. 第12回役員会について  
学長から、資料5により報告があった。
2. 国大協通常総会について  
学長から、資料6により報告があった。
3. 奈良県知事の講演の開催について  
総務課長から、資料7により報告があり、学生の出席協力の依頼があった。
4. 第4期中期目標・計画期間における到達予測（プロセス）について  
藤原副学長から、資料8により報告があった。  
文学部長から、評価指標7-2-3についての評価企画室からのコメントに対して、コメントは既に決定している評価指標を変えることを指示するものであり、施策に関わる事項を評価企画室が指示するのはおかしいのではないかと意見が出された。
5. 経営戦略室の発足について  
榎本理事から、資料9により報告があった。
6. 日本学術振興会（JSPS）が提供する国際交流支援プログラムに係る説明会について  
研究協力課長から、資料10により周知があった。
7. 令和4年度科学研究費助成事業応募・採択状況について  
研究協力課長から、資料11により報告があった。
8. アカデミック Week の開催について  
研究協力課長から、資料12により周知があった。
9. 日本学術振興会特別研究員学内説明会について  
研究協力課長から、資料13により周知があった。
10. 2022年度NHK大学セミナーの実施について  
西村副学長から、資料14により周知があった。
11. 各室等からの報告について  
なし
12. その他  
藤原副学長から、前回の教育研究評議会において質問があった、けいはんな歴史文化研究所の活動状

況及び構成員について、報告があった。

遊佐副学長及び榎本理事から、情報セキュリティ e-learning 及びセキュリティチェックの周知及び受講への協力依頼があった。

以 上